

**学校名** 熊谷市立三尻中学校  
**所在地** 埼玉県熊谷市三ヶ尻 2 7 4 3 番地  
**電話** 0 4 8 - 5 3 2 - 3 6 5 7

## 1 本校の概要

三尻中学校は、開校から 74 年の歴史を刻む伝統ある学校である。「学びづくりは人づくり」を教育方針とし、「思いやりのある生徒・自ら学ぶ生徒・進んできたえる生徒」を育てることを学校教育目標として掲げている。校内には感動と感謝の心が溢れ、一人一人の生徒が輝くことのできる環境が整備されている。地域に愛され、家庭から信頼され、生徒が誇る中学校を目指し、日々の教育活動に励んでいる。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・学校図書館等の環境整備の工夫

### (2) 実践の概要

今年度、本校は校舎の大規模改修工事を行い、学校図書館もリニューアルをすることとなった。工事の際の塵埃から逃れるため、蔵書を運び出し、再配架せざるを得なかったが、これを好機と捉え、抜本的な環境整備を行うこととした。

#### ア 本棚の改新・増築

今まで壁だった場所にも本棚を新たに設置することができた。これにより、蔵書数を増やすことや本を手に取りやすくなる効果が見込まれる。



#### イ 電気系統の工事による利便化

工事業者の方の配慮で、室内の電気のスイッチや、コンセントの位置など学校側の意見を細部まで実現することができた。特に有線 LAN ポートの配置を変更したことにより、パソコンやプリンターの位置を変え、生徒も職員も気軽に機器を利用できるようになった。



#### ウ 採光による室内環境整備

カーテンを総入れ替えすることにより、日光が入りすぎず、本が焼けない程度の明るい環境を創出することができた。これにより、来館し  
たくなるような快適な環境を整えることができた。



#### エ 蔵書の選別

この機会を利用し、古過ぎて生徒の利用がない本を廃棄処分することとした。また、蔵書を再配架する際、生徒が利用しやすい配置を検討し、実現することとした。この作業は現在も続いているが、市費で配置している学校図書館補助員の協力を得ながら、進めることができてい

#### オ 図書委員会による環境整備

後期図書委員会では、「みんなが快適に利用できる学校図書館にする」を活動目標にし、生徒の意見を吸い上げる形で実現に向けて活動している。話合いの最中ではあるが、生徒の目線を大切にし、来館者が増えるようにしたいと考えている。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

配架作業は続いており、学校図書館は開館できていない。環境が変化したことにより、今後來館者を増やすことができれば、成果と言えるだろう。

### (2) 課題

生徒にとって来館しやすい学校図書館を目指しているが、より積極的な読書活動の推進が今後の課題である。子供の読書量が減少している中、様々な方策で、読書に親しませていきたい。

### (3) おわりに

各学級に学級文庫を配架し、朝学活の前に朝読書の時間を設けているが、今以上に読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組を進めていきたい。新しい学校図書館を効果的に活用できればと考えている。